



R6年11月10日秋祭り（西）



施設運営とこれからの未来

たんぼぼ園 施設長 石井 清久

昨今、医療業界では「直美（ちよくび）」という言葉をよく耳にする。臨床研修を終えた直後から、一般的な医療機関で働かず、美容医療のクリニックで働き始める若手医師のことである。きらびやかなライフスタイルが宣伝され、高収入のイメージが先行する美容医療業界では、20代・30代の医師が占める割合が増加しており、この15年間ほどで3.2倍増えているらしい。外科が4割減っているのと対照的である。

2024年の新語流行語大賞のきっかけになった「不適切にもほどがある」は昭和と令和の時代の違いをコミカルに表現したドラマだったが、医療の世界もまさしく同じである。私が医師になった当時は、「先輩医師より早く帰る」などということは考えられず、心臓外科に進んだ同級生は1か月の間、自宅には帰らず病院に寝泊りしたと自慢げに話をしていたものである。一方最近の医学生は、診療科を選ぶのにタイパ（タイムパフォーマンス）、コスパ（コストパフォーマンス）やライフワークバランスを重要視する。これでは3K（きつい、汚い、危険）と揶揄される外科系を選ばないはずだ。

私たちの施設では医師確保のため、20年以上前から主治医制の廃止とチーム医療制、医師のフレックスタイムや短時間勤務、働く女性のための院内託児所開設などを行ってきた。今では当たり前のことばかりだが、私が入職した当時は県内で行われている医療機関はあまりなかった。その恩恵をあずかり今のところ医師数不足とは無縁であるが、これからの時代、新たな医師獲得の方法を模索していかなければならない。

この医療職不足は医師に限らず、看護師や介護士などにも及んでいる。とくにコロナ後は人材の流動化が加速し、全国の病院経営を圧迫していると言われている。病院経営定期調査によると、医療職の人材紹介会社に支払う紹介手数料・委託料は、2022年度が100床当たり231万円だったものが、2023年度は6割強増え、同373万円にも登る。国立大学病院長会議は2024年10月、「医師の働き方改革」などによる人件費の増加、物価高騰による業務委託費の増加、光熱水費の上昇に加え、コロナ後の患者数減も収益悪化に追い打ちをかけ、国立大学病院全体の経常赤字が235億円になり、国内に42ある国立大学病院のうち32病院が経常赤字に陥る見込みだと発表した。

今後、電子カルテやサイバー攻撃に対するセキュリティ対策、地震や豪雨など自然災害への対策など必要経費はうなぎ登りであり、現在のマネーゲームにはいずれ限界が来るだろう。このような時代、最後に物を言うのは、やはり「仕事のやりがい・充実感」ではないだろうか。幸い障害児・者医療には「困っている人を助けたい」という日本の古き良き時代の文化が根付いている。患者・利用者の方々も笑顔で返して下さるし、そこにはお金では得られない満足感がある。カード会社のCMコピーではないが、まさしく「Priceless～お金で買えない価値がある」である。業務の効率化は当然取り組まなければならない課題ではあるが、人と人の心のつながりに「原点回帰」することが人材不足に対する処方箋になるのではないだろうか。

題字紹介：リハビリの時に文字をステンシルにして色をつけてもらいました。利用者様有志一同



社会福祉法人 人を支える 生活を支える
佐賀整肢学園
SAGA SEISHI GAKUEN Since 1960

発行所 佐賀整肢学園こども発達医療センター
医療型障害児入所施設 ひまわり園 児童発達支援センター ひよこ教室
療養介護事業所 たんぼぼ園
住所 〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立2215の27 TEL 0952-98-2211 FAX 0952-98-3391
ホームページ <https://sagaseishi.jp/> (随時更新しています)

秋祭り

第2病棟



西棟



第1病棟



秋祭り当日は天候が心配でしたが、無事に開催する事が出来ました。今回の秋祭りは家族参加が可能になり入所者と家族の交流にも繋がり、楽しい時間を過ごすことができました。各部署の皆さんご協力ありがとうございました。

西棟療育課生活支援員
中島 健太

七五三



今年も佐賀県神道青年会様にお越しいただきました



第1病棟



私も変装したよ

第3病棟



とっても素敵だね

ハロウィン

もちつき大会

第1病棟



おいしいお餅をつくよ

第2病棟



第3病棟



いい感じだね!

西棟



クリスマス会

第1病棟



サンタさんだー!

第2病棟



第3病棟



音楽隊とはいチーズ

西棟



園外活動

第2病棟



第2病棟



西棟



11月19日に園外活動でイオンモール佐賀大和に行ってきました。少し肌寒い中での出発になりましたが、皆様、ショッピングとフードコートで久しぶりの外食を笑顔で楽しんでいる様子でした。

第2療育課生活支援員
大川 尚也

彬子女王殿下お成り

佐賀県では10月にSAGA2024（国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会）が開催されました。このSAGA2024開催に伴い、皇室の方々の地方事情御視察の一環として、10月11日、彬子女王殿下が当センターに御来園されました。

御視察では、まず窪田センター長による施設概要説明から始まり、次にPT、OT、STの訓練士による機能回復訓練、重度心身障害者が多く生活する第3病棟の看護状況の御見学、そして最後に、スポーツ療育状況の御視察として、第1病棟の子ども達のボッチャ御見学及び競技の御体験をしていただきました。

ボッチャ御体験では、5名の子ども達と交流をしていただきました。子ども達は最初は緊張した様子でしたが、彬子女王殿下より「よろしくお祈いします。」と優しいお言葉をかけていただいたことで緊張もほぐれ、楽しく競技をすることが出来ました。

当法人では昭和36年4月の昭和天皇・皇后両陛下下行幸啓をはじめ、多くの皇室の方々に御視察をしていただいております。今回の御視察も当法人の新たな歴史となりました。今後もこれまで同様、企業理念の「利用者本位」のもと、利用者の皆さんの生活の支えとなるよう努力を惜しまず、日々の支援に努めてまいります。

最後になりますが、この貴重な機会をご支援いただきました、佐賀県庁、佐賀県警のご担当者の皆様にもこの場を借りて感謝申し上げます。



SAGA2024国スポ・全障スポ

国民体育大会が「国民スポーツ大会」として新たに開催されることとなり、その記念すべき第一回大会が、2024年秋、佐賀県で開催されました。佐賀整肢学園こども発達医療センターからも、様々な職種の職員が参加をしました。今回は、ボッチャに参加した職員に話を聞いてみました。



Q. ボッチャとはどのような競技ですか

A. 赤と青チームに分かれて、白のジャックボールにできるだけたくさんの玉を近づける技術を競う競技です。

Q. ボッチャの魅力とは

A. 障害の有無や程度に関わらず、子供からお年寄りまでみんなが楽しめる場所です。重度障害の方でも「ランプ」という用具を使ってサポートをすると、スポーツを通して社会参加が可能になります。また、簡単な競技に見えて、実は戦略や高度な技術で戦う非常に面白いスポーツでもあります。

Q. ボランティアでどんなことをしましたか

A. こどもセンターからは大坪、鶴田、田嶋(第1病棟)、岸川(リハ)、横尾(相談)の5名が佐賀県ボッチャ協会競技役員として参加しました。本部・記録・表彰・会場管理・放送等の委員長として、大会がスケジュール通りに滞りなく進むよう、終始インカムで情報共有を行い、ボッチャ協会や嬉野市、県職員や高校生ボランティアと協力して運営に努めました。

数年前から長期にわたり準備や視察、SNSでの広報活動やリハーサルを行ってきました。全国障害者スポーツ大会という大規模な大会運営に携わることができ、貴重な経験となりました。



行事報告

12月26日	クリスマス会(第1)	11月28日	総合避難訓練	10月24日	園外活動(西)	10月3日	園外活動(第1)
12月24日	クリスマス会(第2、第3、西)	11月19日	七五三	10月22日	園外活動(第2)	10月8日	園外活動(第2)
12月12日	もちつき大会(西)	11月11日	理髪日	10月17日	園外活動(第1)	10月10日	園外活動(西)
12月10日	もちつき大会(第3)	11月10日	秋祭り	10月10日	お楽しみ会(第3)	10月8日	園外活動(第2)
12月3日	もちつき大会(第1、第2)	11月6日	園外活動(第2)	10月24日	園外活動(西)	10月10日	園外活動(西)
							清流苑、向陽園ZOOM交流会(第1)

善意 心より感謝申し上げます (10月~12月)

10.29 キッズガーデン一式、プロジェクター3台、ポータブルチェア2台
佐賀南ロータリークラブ 会長 奥田 律雄 様

11.23 もち米 26.8kg
光武 徳男 様

12.05 もち米 20kg
福助食品株式会社 様

12.20 書籍 学研の図鑑LIVE 地球、星と星座、動物、鉄道計4冊
北原會計事務所 所長 北原 康司 様

12.25 寄付金 NHK 歳末たすけあい募金 佐賀善意銀行 様
佐賀県信用農業協同組合連合会 様
佐賀県有明海漁業協同組合 様
佐賀中央郵便局 様
佐賀銀行本店 人事企画部 様
千綿花園 千綿文太郎 様

季節の花材

研修会等報告 (令和6年10月~12月)

重症心身障害療育学会学術集会	6名
全国肢体不自由児療育研究大会	7名
全国重症心身障害日中活動支援協議会	3名
全国重症心身障害児者施設職員研修会「栄養士・調理師コース」	2名
施設教育担当者・臨地実習指導者合同研修会	3名
全民連中堅職員研修会	3名
台湾整形外科学会	1名
全国重症心身障害児者施設職員研修会「看護管理研究会コース」	1名
日本リハビリテーション医学会秋季学術集会(オンデマンド含)	4名
日本小児理学療法学会学術集会	3名
日本重症心身障害学会学術集会	1名
明日から活かせる!血液・画像データの見方	6名
日本重症心身障害福祉協会西日本施設協議会総会	6名
日本手術看護学会九州地区佐賀分会研修会	4名
全国重症心身障害児者施設職員研修会「医療技術管理コース」	2名
久山療育園 公開講座	3名
九州地区障がい者相談支援事業合同研修会大分大会	3名
日本小児整形外科学会学術集会	5名

職員の動向 (10~12月)

退職		採用	
児童指導員	田中 隆太	薬剤師	大中原実代
看護師	檜原理華子	言語聴覚士	武藤 真優
准看護師	松本 七香	看護師	西園 友美
生活支援員	久間 堯将		
医療事務員	牧 茂思		
生活支援員	森田 敏清		

エッセンス

推しの小説家

私は小説を読むことが好きで、今推しの小説家は「青山美智子」さんです。「木曜日にはココアを」や「赤と青とエスキース」などの著書がありますが、なかでもお薦めは「お探し物は図書館まで」です。

この本は短編小説で、5人の主人公の物語から構成されています。図書館司書「小町さゆり」が仕事、夢、家庭、今後の人生などの不安や悩みをもつ主人公達に一冊の本(羊毛フェルトのおまけ付き)を紹介し、解決のヒントを与えます。その結果、5名それぞれが、自らの気づきから努力を重ねていき、前向きな日々を過ごしていくという内容です。

私自身も仕事や子育てに慌ただしい毎日を過ごしていますが、日常の何気ない出来事のなかに、より良い方向に導いてくれるヒントがあるのではないかと考えるようになりました。私が図書館司書であれば、この「お探し物は図書館まで」を皆さんにご紹介したいと思います。(羊毛フェルトは作れません。笑)

法人事務局 係長 姉川 政嗣

編集後記

この度、11月より編集に携わることになりました。利用者の方々の笑顔をたくさんお届けするお手伝いをしていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

M・K